



板倉 克典 議員 日本共産党弥富市議団

問 木曽川堤防の水害対策を 答 早期着手を求めていく

問 尾張大橋付近の堤防強化工事の予定は。

答 (建設部長) 整備予定はない。

問 国の「三か年緊急対策」に尾張大橋の架け替えは含まれているか。

答 含まれていない。

問 堤防強化工事が進まないのは国土交通省の中で考えが一致しないからか。

答 国土交通省の道路管理者と河川管理者の考え方は調整されていると考える。

問 国に対して尾張大橋の架け替えを含む周辺堤防の改修要望は。

答 (市長) 今年1月の国土交通省政務官視察の際に、尾張大橋の架け替えとあわせ、大規模地震への対策を含めた堤防整備の早期着手を要望した。

今後も桑名市、木曽岬町と連携しながら要望していきたい。

問 河川浚渫を早急に！

答 関係自治体と連携し要望する

問 尾張大橋付近の浅瀬が目立っているが把握しているか。

答 (建設部長) 木曽川下流河川事務所に確認してもらっているが、市としても注視していく。

問 国土交通省より調査の報告や情報提供は。

答 巡視や定期的な測量等により必要に応じて対策を行う。

問 県、周辺市町村と共に国土交通省へ緊急に要請を。

答 河床高の変化を河川管理者と情報を共有し必要な要請を行っていく。

問 三か年緊急対策に尾張大橋付近の浚渫工事は含まれるのか。

答 浚渫予定はなく、三か年緊急対策の対象にもなっていない。

問 災害対策の最重要課題として本気で取り組んでいく市長の考えは。

答 (市長) 尾張大橋周辺の整備は災害に強いまちづくりに欠かせないもの。

堤防整備と尾張大橋の架け替え、河床の浚渫も含め、早期事業着手を関係自治体と連携し、要望していく。



▲尾張大橋堤防付近